

平成30年 6月 14日

サイエンス・ダイアログ 実施報告書

1. 学校名・実施責任者氏名: 静岡県立沼津東高等学校 渡邊伸一
2. 講師氏名: Dr. Ankan Dutta Chowdhury
3. 講義補助者氏名: 竹村謙信氏
4. 実施日時: 平成30年6月12日(火) 13:10~15:00
5. 参加生徒: 1年生 39人、2年生 40人、__年生 __人 (合計 79人)
備考: 理数科の生徒
6. 講義題目: Why we love science?
7. 講義概要:

母国インドのお話にはじまり、現在までの生い立ち、現在の研究(バイオセンサー・ウィルス検出技術)についてのお話、科学とは?身近な話題からインドをはじめとした他のアジアの国々ほかと日本の違い(文化、考え方、ほか)、英語の大切さ等について等、熱意のこもったお話だった。質疑応答の時間を多めにとった。同行の竹村氏にも英語の大切さなどについてお話いただいた。全体を通じて、英語によるコミュニケーションの大切さを実感させる内容だった。
8. 講義形式:
 - 1) 講義時間 30 分 質疑応答時間 80 分
 - 2) 講義方法 (例: プロジェクター使用による講義、実験・実習の有無など)
プロジェクター使用による講義
 - 3) 事前学習
有・無 (どちらかに○をしてください。)
使用教材 _____
9. その他特筆すべき事項:

非常に熱意の感じられるお話であり、文化の違いやハングリー精神を感じられるものだった。今の日本人(日本)に欠けているものを感じさせるお話であった。